取扱説明書

マイクロホンアンプ　AT-MA2
audio-technica

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

■ 安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計をしていますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。
事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。	⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

■ 本体について

⚠ 警告

- 分解や改造はしないでください。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 濡れた手で触れないでください。
- 異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しないでください。すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに修理を依頼してください。

⚠ 注意

- 安定する場所に設置してください。使用するケーブルの重さや引き回し方によっては本体が不安定になる場合があります。ケーブルをラックに固定するなどの工夫をしてください。
- 足に引っ掛かりやすい場所にケーブルを引き回さないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。
- 水をかけないでください。
- 火気に近づけないでください。
- 電源をON／OFFするときは、必ず接続機器の音量を下げてください。接続機器が故障するおそれがあります。
- 長時間使用しないときには、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 同梱のポリ袋は幼児の手の届かない所に置いてください。また火のそばに置かないでください。

■ ACアダプターについて

⚠ 警告

- 表示している電源電圧以外で使用しないでください。
- 本製品以外には使用しないでください。
- 異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しないでください。すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに修理を依頼してください。
- コードは伸ばして使用してください。釘などでの固定や、束ねたままでの使用はしないでください。
- コンセントや本体にプラグを差し込むときは根元まで確実に差し込んでください。
- コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差ししてください。
- コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしないでください。
- 分解や改造はしないでください。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 濡れた手で触れないでください。
- 布などで覆わないでください。
- プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取ってください。
- ベンジン、シンナー、接点復活剤などは使用しないでください。

⚠ 注意

- 長時間使用しないときは、コンセントから抜いてください。
- 足に引っ掛かりやすい場所にコードを引き回さないでください。
- 通電中のACアダプターに長時間触れないでください。

■ 使用上の注意

- ご使用の際は、接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 接続するケーブルのプラグは根元まで確実に差し込んでください。
- 本製品を使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
- ケーブルの抜き差しは、本製品の電源を切ってから行ってください。
- 本製品のプラグインパワーON／OFFスイッチをONの状態で使用する際は、プラグインパワー対応のマイクロホンを接続してください。ダイナミックマイクロホンやプラグインパワー非対応のマイクロホンを接続すると、マイクロホンの故障の原因になる場合があります。
- 本製品は、φ6.3mm標準プラグとφ3.5mmミニプラグの同時使用はできません。
- 電源スイッチ、プラグインパワーON／OFFスイッチを切り換えたときに、ピークインジケータが点灯する場合がありますが、異常ではありません。
- ピンプラグケーブルなど、接続機器に合わせてケーブルをお買い求めください。
- 本製品の近くに電子機器や発信機（携帯電話など）があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- マイクロホンのコードとACアダプターのコードが近いと本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。

■ お手入れのしかた

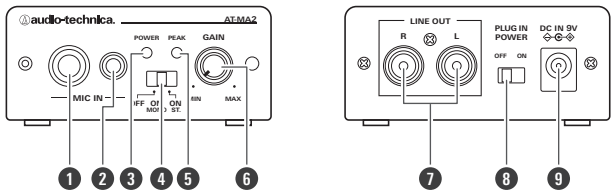
長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- ACアダプターを抜いたあと、乾いた布で本体の汚れを拭いてください。
- ACアダプターのコードが汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。
- プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。

■ 各部の名称と機能

ご使用になる前に、図を参考に本製品の各部をご確認ください。

前面　　背面



❶ マイク入力端子（φ6.3mm標準プラグ）
❷ マイク入力端子（φ3.5mmミニプラグ）
マイクロホンを接続します。
- 両方の端子を同時に使用することはできません。

❸ 電源インジケーター（POWER）
電源スイッチをONにすると点灯します。

❹ 電源スイッチ（ステレオ／モノラル切換兼用）
OFF　　：電源が切れます。
ON MONO：モノラルマイクロホンを使用するとき。
ON ST.　：ステレオマイクロホンを使用するとき。

❺ ピークインジケーター（PEAK）
過大な音声信号が入力されると点灯します。点灯した状態で使用すると、入力音声の歪みが発生します。ピークインジケーターが点灯しないようにゲインコントロールでマイクレベルを調整してください。
- 電源スイッチ、プラグインパワーON／OFFスイッチを切り換えたときに一瞬点灯することがありますが、異常ではありません。

❻ ゲインコントロール（GAIN）
マイクレベルを調整します。ピークインジケーターが頻繁に点灯する場合は、最大入力で一瞬点灯する程度に下げてください。

❼ ライン出力端子（LINE OUT）
形状はピンジャックです。音量を補いたいパソコンや、マイクロホンを増設したいミキサー／オーディオインターフェイス、収音／拡声したいAV機器などのライン入力へピンプラグケーブルで接続します。

❽ プラグインパワーON／OFFスイッチ
ON　　：プラグインパワー対応マイクロホンを使用するとき
OFF　　：プラグインパワー対応していないマイクロホンを使用するとき
- ONの状態で、ダイナミックマイクロホンやプラグインパワー非対応のマイクロホンを接続しないでください。故障の原因になります。

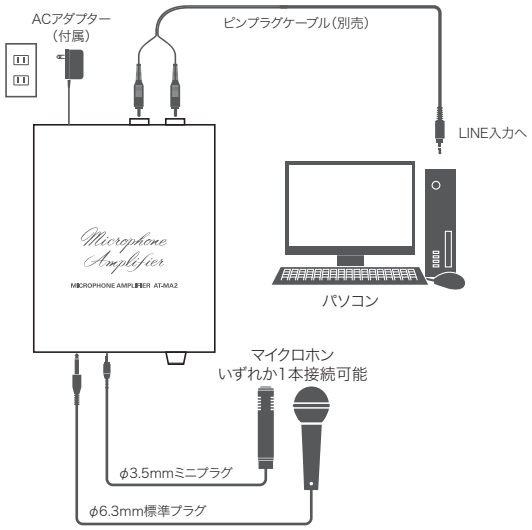
❾ DC入力端子（DC IN 9V）
付属のACアダプターを接続します。付属のACアダプター以外は使用しないでください。

■ 接続のしかた

1. 本製品のゲインコントロールとご使用の接続機器の音量を最小にします。
2. ご使用の接続機器のライン入力端子（LINE IN端子など）と本製品のライン出力端子をピンプラグケーブル（別売）で接続します。
   - 接続する機器に合わせてピンプラグケーブル（別売）をお買い求めください。
3. 接続するマイクロホンに合わせて、プラグインパワーON／OFFスイッチを切り換えます。
   - ONの状態で、ダイナミックマイクロホンやプラグインパワー非対応のマイクロホンを接続しないでください。故障の原因になります。
4. ご使用のマイクロホンを本製品のマイク入力端子に接続します。
   - φ6.3mm標準プラグとφ3.5mmミニプラグの同時使用はできません。
5. 本製品にACアダプターを接続し、家庭用コンセント（AC100V）に差し込みます。
6. 接続するマイクロホンに合わせて、電源スイッチ（ステレオ／モノラル切換）を切り換えます。
   - 切り換えと同時に電源がONになり電源インジケーターが点灯します。
7. 接続機器の音量と本製品のゲインコントロールを調整します。
   - 電源スイッチ、プラグインパワーON／OFFスイッチを切り換えたときに、一瞬ピークインジケーターが点灯することがありますが、異常ではありません。

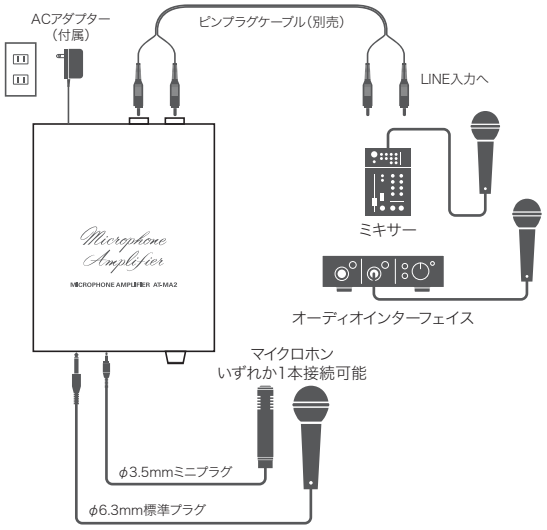
■ 使用例1

パソコンでのオンライン通話などを行う際、マイクロホンの音量を本製品で補うことができます。



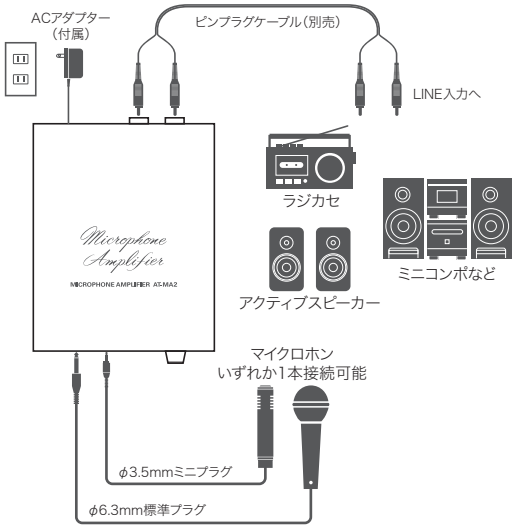
■ 使用例2

ミキサーやオーディオインターフェイスのマイク入力をすべて使用しているとき、本製品をミキサーやオーディオインターフェイスのライン入力に接続することでマイクロホンを増設して使用することができます。

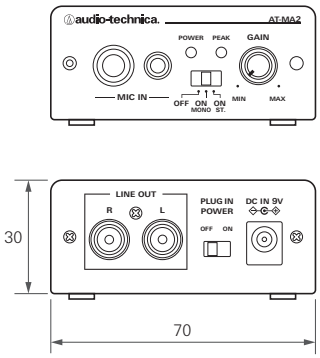


■ 使用例3

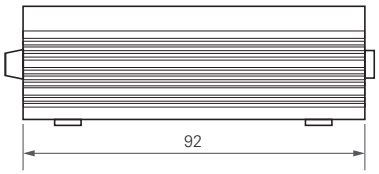
マイク入力端子がないAV機器に本製品を接続して、収音や拡声を行うことができます。



■ 外形寸法図



側面図



（単位：mm）

■ テクニカルデータ

定格出力レベル	−10dBV
最大出力レベル	+2dBV（1kHz、T.H.D 1%時）
周波数特性	20Hz〜20kHz（−3dB）
ゲイン	+20dB（GAINがMINのとき）、+50dB（GAINがMAXのとき）
最大許容入力	−18dBV（GAINがMINのとき）
全高調波歪率	0.05%（GAINがMINのとき）、0.2%（GAINがMAXのとき）
入力換算ノイズレベル	−110dBV（GAINがMINのとき）、−120dBV（GAINがMAXのとき）
電源	DC9V100mA（付属のACアダプター使用、日本国内専用）
消費電流	30mA（最大）
入力端子	マイク入力（φ6.3mm標準ジャック／φ3.5mmミニジャック）
出力端子	ライン出力（ピンジャック×2（L・R））
外形寸法	70mm×92mm×30mm（W×D×H）（突起部除く）
質量	約160g（本体のみ）
付属品	ACアダプター（AD-LA0901AG）

改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先（電話受付 / 平日9:00〜17:30）
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

●**お客様相談窓口（製品の仕様・使いかた）** 0120-773-417 （携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211）
FAX：042-739-9120 Eメール：support@audio-technica.co.jp
●**サービスセンター（修理・部品）** 0120-887-416 （携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212）
FAX：042-739-9120 Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp
●**ホームページ（サポート）** https://www.audio-technica.co.jp/support/

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1
www.audio-technica.co.jp

©2023 Audio-Technica Corporation
229900910-01-04 ver.1 2002.02.01 ver.4 2023.04.01